



TOHO IR Report

当社配給作品の豊富なヒットを中心に、映画事業が業績を牽引 営業利益の最高益を3年連続で更新

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
第137期（2025年3月1日から2026年2月28日まで）の業績等につきまして、
ここにご報告申し上げます。

代表取締役社長
松岡宏泰



今期は、当社グループの長期ビジョン「TOHO VISION 2032」の実現に向けた「中期経営計画2028」のスタートとなる極めて重要な1年目でした。この新たな挑戦の年において、当社グループは以下の通り各事業に邁進し、3年連続となる過去最高益の更新という、素晴らしい成果を収めることができました。

映画事業においては、メガヒットを記録した「劇場版『鬼滅の刃』無限城編 第一章 猗窩座再来」、邦画実写の興行収入記録を塗り替えた「国宝」の他、「名探偵コナン 隻眼の残像（フラッシュバック）」「劇場版『チェンソーマン レゼ篇』」が興行収入100億円を超える大ヒットとなりました。東宝東和配給作品の「ミッション：インポッシブル／ファイナル・レコニング」「ジュラシック・ワールド／復活の大地」等が高稼働し、業績に大きく貢献しました。また、「ズートピア2」や「マイクラフト／ザ・ムービー」等の他社配給作品も好調に稼働しました。その結果、東宝グループの国内配給作品の興行収入が歴代年間記録を更新し、映画営業事業、映画興行事業共に大きな成果を上げることができました。

IP・アニメ事業では、「ゴジラ」をはじめ、「僕のヒーローアカデミア」「呪術廻戦」「SPY

×FAMILY」等のTOHO animation作品の配信利用や商品化権等の各種配分金収入が引き続き貢献しました。

演劇事業においては、帝国劇場の一時休館中も、シアタークリエや外部劇場を活用し、当社主催公演の回数確保に努めました。「ミュージカル『ナイツ・テイル -騎士物語-』 ARENA LIVE」が大盛況を収めたほか、「ミュージカル『エリザベート』」や、「舞台『千と千尋の神隠し』」上海公演およびソウル公演等の話題作が好評を博しました。

不動産事業におきましても、全国に所有する不動産が堅調に稼働したことで増益となりました。

これらの結果、当社グループの第137期は、営業収入3,606億6千3百万円（前年同期比15.2%増）、営業利益678億8千9百万円（同5.0%増）、経常利益701億4千万円（同8.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益517億6千8百万円（同19.4%増）と過去最高だった前期を上回りました。

「中期経営計画2028」の2年目となる来期、当社がグループの総力を挙げて最注力するのが、山崎貴監督による待望の新作「ゴジラ-0.0」です。本作は日米同時期での公開を予定しており、2024年にグループ入りしたGKIDS

が北米配給を担うなど、グループシナジーを最大限に活用したグローバル展開を加速させてまいります。当社幹事作品である「汝、星のごとく」や「劇場版『薬屋のひとりごと』」など、実写・アニメともに強力なラインナップをそろえております。また、TOHO animationにおいても「スノウボールアース」「ふつつかな悪女ではございますが〜雛宮蝶鼠とりかえ伝〜」といった期待の新シリーズを投入するほか、人気アニメシリーズの続編も数多く予定しております。

通期業績見通しは、営業収入3,450億円、営業利益620億円、経常利益670億円、親会社株主に帰属する当期純利益410億円と前期実績には及ばないものの、期初の業績見通しとしては過去最高の水準を見込んでおります。

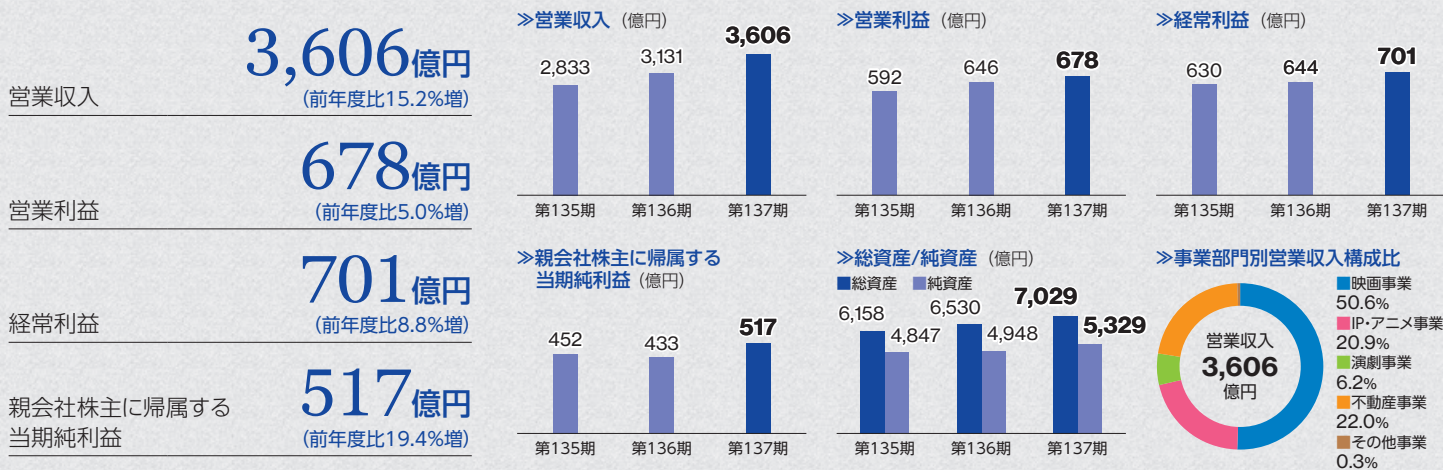
グループ・スローガン「Moments for Life その時間が、人生の力になる。」、グループ・パーパス「心を揺り動かし、人生の力となる時間を届け、人々の幸福に貢献する」のもと、さらなる企業価値向上を目指し、グループ一丸となって一層の成長に邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

Financial Highlights 連結財務ハイライト

より詳しい財務情報は当社IRサイトをご覧ください。

アドレスはこちら>><https://www.toho.co.jp/company/ir/>



Coming Soon 公開予定作品および公演予定作品

当社グループは、下記の作品を始めとする幅広いラインナップを通して皆様に笑顔をお届けできるよう、努めてまいります。

● 映画事業



映画ちいかわ
人魚の島のひみつ
7月24日(金)公開

©ナガノ / 2026「映画ちいかわ」製作委員会



ゴジラ-0.0
日本公開11月3日(火)
北米公開11月6日(金)

©2026 TOHO CO., LTD.



ミニオンズ&モンスターズ
8月7日(金)公開

©2026 UNIVERSAL STUDIOS

● アニメ事業



TVアニメ「ふつつかな
悪女ではございますが
～羅宮蝶鼠とりかえ伝～」
7月放送

©中村竜希・一迅社 / 「ふつつかな悪女」
製作委員会



薬屋のひとりごと
TVアニメ第3期 10月 / 2027年4月放送
劇場版 12月公開

©日向夏・イマジカインフォス / 「薬屋のひとりごと」製作委員会

● 演劇事業



ミュージカル
「ミス・サイゴン」
10月～11月
東急シアターオーブ

Topics トピックス



北米版「ゴジラ-0.0」ビジュアル
©2026 TOHO CO., LTD.

日米同時期公開が告げる、「ゴジラ」新時代の幕開け ー最重要IPの更なる深化と、グループの総力を挙げた挑戦ー

世界が待望する「ゴジラ」最新作：IP価値のさらなる飛躍へ

第96回アカデミー賞視覚効果賞を受賞し、世界興収175億円を突破した「ゴジラ-1.0」。その熱狂を受け、2026年に最も注目すべき一作として最新作「ゴジラ-0.0」が公開されます。今作は日本製作のゴジラシリーズで初めて日米同時期公開（日本11月3日、北米11月6日）を予定しており、グローバル市場での収益最大化を狙う当社グループの最重要プロジェクトです。

「ゴジラ部」による多角的なIP戦略

当社の最重要IPである「ゴジラ」の価値を最大化すべく、専門部署「ゴジラ部」がグループ全体の戦略を牽引しています。映画公開に合わせた国内外での商品化やライセンスビジネスの強化、他社有力コンテンツとのコラボレーションなど、映画の枠を超えた収益モデルを構築しています。世界中のファンを魅了し続けるゴジラの新たな咆哮に、ぜひご期待ください。



©古部春一 / 集英社・「ハイキュー!!」製作委員会
© TOHO CO., LTD.

世界的人気IP「ハイキュー!!」新作ゲーム始動 ー映画・アニメ・ゲームを繋ぐ「TOHO-ONE」との強力なシナジーー

新作スマートフォン向けゲーム「ハイキュー!! ALL Challengers」始動

人気アニメ「ハイキュー!!」の新作スマートフォン向けゲームが、2026年3月23日より事前登録を開始しました。「自分だけの、頂を目指す物語」をキャッチコピーに、シリーズ初となる本格育成シミュレーションゲームを展開します。

ファン必見の描き起こしアニメーション&イラストと自由なゲーム性

本作のために描き起こされた2Dアニメーションやイラストはまさにファン必見！さらに、ボイスも全て録り下ろしとなります。好きな選手のステータスを自分好みに成長させ、育てた選手を編成して理想のチームを作り上げることのできる自由なゲーム性を実現しました。

「TOHO-ONE」との連動

当社グループの顧客基盤プラットフォーム「TOHO-ONE」との連携も行います。事前登録特典にはECサイト「TOHO animation STORE」で利用可能な優待もあり、サービス開始後も様々な連携を予定しています。アニメや映画のファンをシームレスにゲームへ誘引し、グループ全体で作品価値の最大化と収益基盤の強化を目指します。

本誌は今号をもちまして発行を終了いたします。本誌に掲載していたトピックスなどの情報は、今後、今秋リニューアル予定のコーポレートサイトやオウンドメディアを通じて発信してまいります。

≫株式の状況 (2026年2月28日現在)

発行可能株式総数 400,000,000株
発行済株式の総数 176,000,000株
(自己株式8,129,533株を含む)
株主数 48,012名
(前期末比15,249名増)

≫株式事務のご案内

株主名簿管理人 東京都府中市日鋼町1-1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
事務取扱場所
(郵便物送付先) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) 0120-232-711 (通話料無料)

*証券会社で株を保有されている株主様は、ご利用の証券会社にお問い合わせください。

東宝株式会社

〒100-8415 東京都千代田区有楽町一丁目2番2号
<https://www.toho.co.jp/>

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。